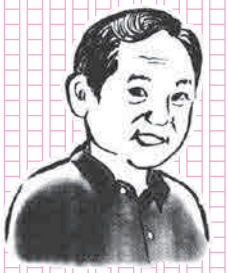

町長エッセイ

「交通事故のない安心で安全な社会は、私たちみんなの心からの願いです。」これは、２月８日に埼玉県知事公館で行われた平成３０年度交通安全功労者等表彰における「交通安全宣言」の冒頭の言葉です。しかし、実際には痛ましい交通事故が連日のように報道されています。事故の被害者の多くが高齢者や未来を担う子どもたちです。また、高齢ドライバーの不注意で引き起こされる交通事故も大きな社会問題となっています。

そうした状況の中で、小川町は２年間交通事故死者数がゼロであったことから「交通安全死亡事故ゼロ市町村表彰」を県内の７市町村と共に受賞し、また、１月１日には「死亡事故ゼロ１０００日」を達成しました。これは、交通安全隊、交通安全母の会、ウルトラ防犯パトロール隊をはじめとした、町内の交通安全を陰で支えている皆さんの協力があったからこそ達成できた結果であると思います。

人も車も自転車も１人１人が交通ルールを守り、常に安全に対する意識をもって行動することで、３１年度もこの状態が継続することを願っています。

松本恒夫